

統計アラカルト

熊本の統計情報 平成22年5月28日

県民の皆様に統計を身近に感じていただくためのページです。

毎月1回のペースで色々な統計に関する話題・データを紹介します。

今回は、「**統計情報の探し方**」について、ご案内します。

自分が必要とする統計情報(データ)について、①どのような統計調査が実施されているのか(調査主体はどこなのか)、②その統計調査の結果が公表(刊行物、データベース、Web上)されているのか、などを検討することがより早く、的確にたどり着くこととなります(ただし、必ずしも自分の要求に合致するデータが得られない場合もあります)。

【統計の種類と特徴】

○統計の種類

(1)一次統計(基礎統計)

- 〈 調査統計 〉 統計調査の結果から得られる統計 (国勢調査、労働力調査、毎月勤労統計調査など)
- 〈 業務統計 〉 行政資料から得られる統計 (人口動態調査、住民基本台帳人口など)

(2)二次統計(加工統計)

一次統計を加工・編集した統計 **熊本県統計年鑑**、**熊本くらしの指標100** など

○全数調査と標本調査

- 〈 全数調査(悉皆調査) 〉 国の基本となる統計調査(国勢調査、経済センサスなど)
- 〈 標本調査(サンプル調査) 〉 経済性・迅速性・継続性の統計調査(労働力調査、毎月勤労統計調査など)

○統計の調査主体

「人口」や「労働」統計の全ては厚生労働省が行っているのだろう、と思われがちですが、そうではありません。人口などを調べるための「国勢調査」や完全失業率算定の「労働力調査」は、総務省統計局が行い、「人口動態統計調査」、「毎月勤労統計調査」などは厚生労働省が行っています。また、自殺者数の統計は、厚生労働省ではなくて警察庁が行うなど、私たちの一般的な認識と各省庁が所管している統計調査の間には違いがあることを認知しておく必要があります。

| | | |
|---|-------------------------|------------------------------------|
| 国の統計 ・基幹統計53(H22年1月現在) ・承認統計 (総務省、経済産業省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省など) | 都道府県・市町村の統計 (主に二次統計) | 民間企業・調査研究機関、国際機関の統計 (日経NEEDSなど) |
|---|-------------------------|------------------------------------|

注:承認統計は、総務大臣が審査・承認した統計。

【統計情報の探し方】

統計情報を探すためのツール(相談窓口&統計Webサイト、索引類)を利用しましょう。

| 提供機関 | 統計Webサイト | 利用機能 |
|----------|---------------------------------------|-----------------|
| 国全体(総務省) | 「 政府統計の総合窓口(e-Stat) 」 | 国全体の各種統計データ検索など |
| 総務省 | 「 統計データFAQ(統計相談室) 」 | 総務省の各種統計データ検索など |

| | | |
|---------|--|--|
| 国立国会図書館 | 「 リサーチ・ナビ - 調べ方案内 」 ※キーワード「統計」で検索すると、 166,764 件がヒット [調べ方 3,204件] [本 163,446 件] [キーワード 114件] | 「図書資料」・「Webサイト」・「データベース」の利用可能 「調べ方」のうち、『 レファレンス協同データベース 』（調べもの事例・マニュアル）が 1,745 件 |
| 熊本県庁 | 「 熊本のデータ 」 | 熊本県・国統計データ検索など |

県庁の相談窓口『統計資料室』 ⇨ 熊本県、国、市町村・各種団体などの各種統計資料約**1万点**を所蔵

これらの資料は、県内の**どなたでも利用可**。お気軽にご利用ください。

| | |
|--|---|
| ◇統計資料室の場所 | 県庁本館6階 統計調査課内に併設 |
| ◇利用時間 | <u>午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分</u> ※（土・日・祝日、年末年始は利用不可） |
| ◇利用方法 | 閲覧申請書又は貸出申請書の記入が必要 |
| ○閲覧 ○貸し出し ※身分証明書（運転免許証など） をご持参ください。 | 統計調査課内で申請の資料を閲覧可 （貸出冊数） 2冊以上配架の資料は、1人につき5冊以内 （貸出期間） 貸出日を含めて7日以内 ※（CD-ROMの貸し出し不可） |
| ◇資料のコピー | 貸出手続のうえ、県庁新館地下1階の「県庁売店」のコピー機を利用 |

知って得する【豆知識】

※国立国会図書館は、「**納本制度**」によって国内で発行された図書等の出版物を所蔵

意外に知られていないのが、**国会図書館&県立図書館の機能**を活用して統計データを入手する方法です。

(1) 国会図書館の統計刊行物を借り受け ※国会図書館から個人への直接貸出はしていない

国会図書館→貸出→県立図書館→個人(借り受け)※借り受け期間:約1ヶ月間

(国会図書館HPの蔵書検索で調査。もちろん県立図書館カウンターでも調査可能。)

※注) 郵送料等は県立図書館に確認が必要。

(2) 資料のコピー取り寄せ ※国会図書館の**遠隔複写サービス**は便利！！

コピーしたい資料とコピー箇所が正確に特定できている場合は、熊本に居てもコピーが手に入る。

※注1) 申込み方法は、①インターネットで、②近くの図書館から、③郵送で

※注2) コピー料金、梱包代、郵送料が必要。

「なるほど統計学園」の開校—統計学習サイトがリニューアル！！「発見・気づき」、「納得」、「親しみ」

総務省では、新学習指導要領で統計教育の拡充が図られることを契機に「統計学習サイト」の内容を一新。

【なるほど統計学園】(児童・生徒向け) <http://www.stat.go.jp/naruhodo/index.htm>

【統計学習の指導のために(先生向け)】 <http://www.stat.go.jp/teacher/index.htm>

熊本県の統計情報は「<http://www.pref.kumamoto.jp/site/statistics/>」をご覧ください。

次回の「統計アラカルト」は、6月25日(金曜日)に掲載予定です。

問合せ先: 熊本県企画振興部統計調査課 総務資料班 〒869-8570 熊本市水前寺 6-18-1

電話: 096-333-2174 / Fax: 096-384-7544 / E-mail: toukeichousa@pref.kumamoto.lg.jp